

令和6年度 (2024年度)

危険物取扱者試験案内

記載事項に対する同意

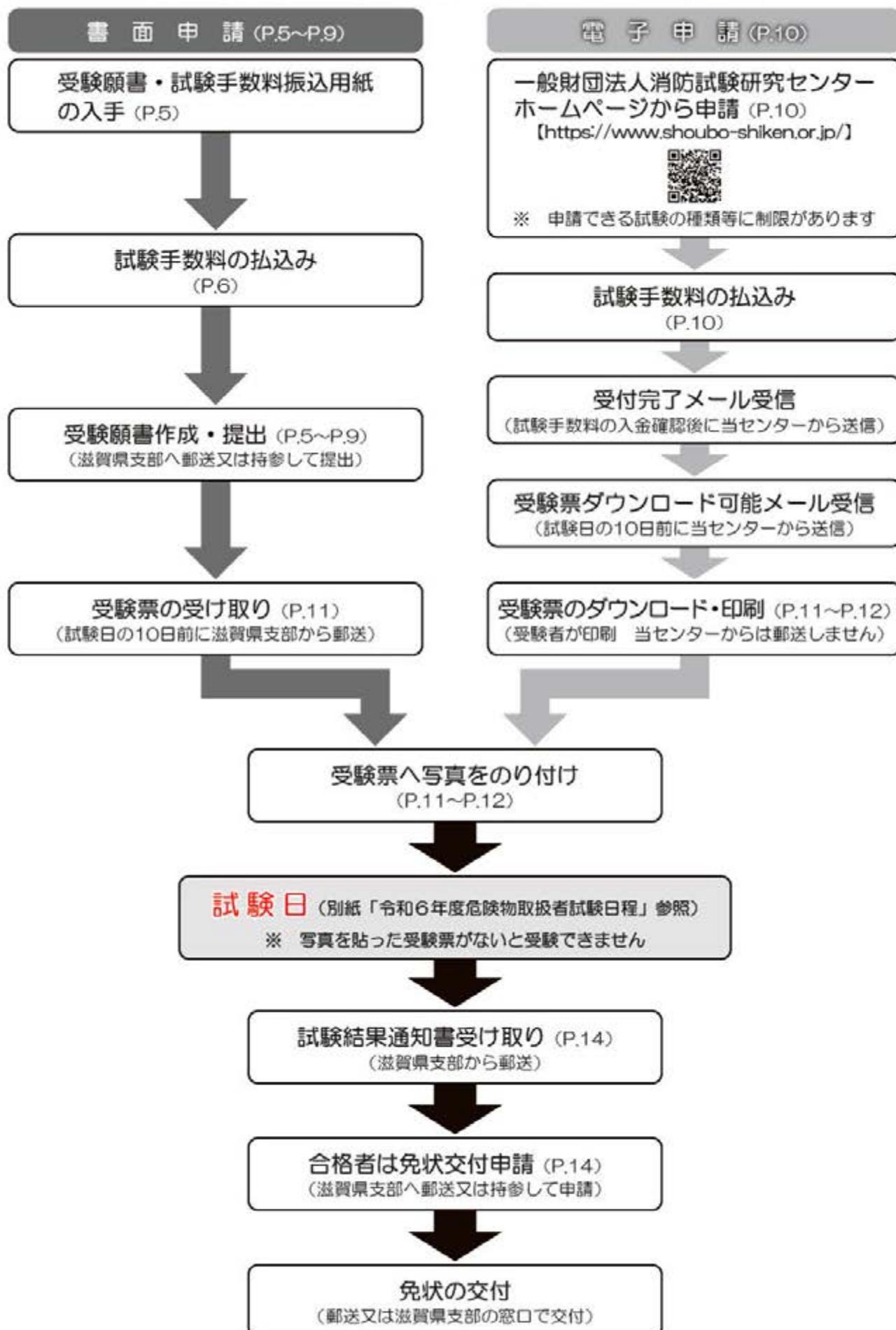
試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に**同意したうえ**でお申し込みください。
申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意したものとみなします。

目次

受験手続から合格後の免状交付申請までの流れ(表紙裏)	12 電子申請の方法 (P10)
1 試験の種類と取り扱うことができる危険物 (P2)	13 受験票及び写真について (P11~12)
2 試験日程・試験会場 (P2)	14 試験当日の注意事項 (P13)
3 試験の方法 (P2)	15 合格基準 (P13)
4 受験資格 (P2)	16 合格発表 (P14)
5 受験申請の方法 (P2)	17 合格後の免状交付申請の手続き (P14)
6 甲種危険物取扱者試験 (P2~3)	18 その他の注意事項 (P15)
7 乙種危険物取扱者試験 (P4)	19 会場での感染症拡大防止対策について (P15)
8 丙種危険物取扱者試験 (P4)	20 個人情報の取り扱いについて (P15)
9 複数受験 (P5)	別表1 化学に関する学科等の例 (P16)
10 試験手数料 (P5)	別表2 化学の授業科目の例 (P16~18)
11 書面申請の方法 (P5~6)	書式例1 専修学校用受験資格証明書 (P18)
受験願書A面の記入例 (P7)	書式例2 単位修得証明書 (P18)
受験願書B面(表)の記入例 (P8)	試験会場案内、お問合せ先 (P19)
受験願書B面(裏)の記入例 (P9)	

一般財団法人 消防試験研究センター滋賀県支部
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21(4階)
TEL 077-525-2977 FAX 077-521-7904
<https://www.shoubo-shiken.or.jp>

受験手続から合格後の免状交付申請手続までの流れ



消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により滋賀県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

1 試験の種類と取り扱うことができる危険物

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種・乙種は取扱作業及びその立ち会い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

試験の種類		取り扱うことができる危険物	
甲	種	すべての種類の危険物	
乙 種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質 及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙	種	引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

2 試験日程・試験会場

- 別紙「令和6年度 危険物取扱者試験日程」をご確認ください。
- 試験開始時刻（午前開始または午後開始）と試験会場（コラボしがまたは急速追加した場合の周辺会場）はお選びいただけません。試験日の10日前に発送される受験票で試験日、試験開始時刻、受験地をご確認ください。

3 試験の方法

甲種・乙種は5肢択一式、丙種は4肢択一式の筆記試験です。

4 受験資格

- 甲種
受験資格が必要です。
受験資格は、「甲種危険物取扱者試験の受験資格」（P.3）をご確認ください。
- 乙種及び丙種
受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

5 受験申請の方法

- 受験申請の方法は、書面申請（願書による申請）と電子申請（インターネットによる申請）の2通りです。
- 同一試験日に、同じ種類の試験を、書面と電子での重複申請および午前と午後の2回申請することはできません。
- 同一試験日でも試験種類と試験開始時刻が異なる場合は、受験することができます。
（例：午前に乙種4類を受験し、午後に甲種を受験するなど）
- 受付回中（5日間）において、試験日と試験時間が異なれば何度でも受験することができます。
- 書面申請と電子申請の具体的な方法は、「11 書面申請の方法」及び「12 電子申請の方法」をご確認ください。

6 甲種危険物取扱者試験

- 試験科目、問題数及び試験時間（甲種試験には試験科目の免除はありません）

試験科目（ ）内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令（法令）	15問	45問	2時間30分
② 物理学及び化学（物化）	10問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	20問		

(2) 受験資格及び証明書類

受験資格を証明するための書類は、下表の「証明書類」欄を参照し、提出してください。

また、過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の「受験票（控）」又は「試験結果通知書」（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る）を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます（コピーでも可）。

部分はコピー
その他は原本を提出

甲種危険物取扱者試験の受験資格

対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄の記入略称	証明書類
[1] 大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方） (P.16の別表1参照)	① 大学、短期大学、高等専門学校、専修学校（備考②） ② 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ③ 高等学校・中等教育学校の専攻科 〔1〕、③で示す専攻科は、上記学校を卒業後に当該学校等で履修する修業年限2年以上のものをいう。 ④ 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤ 専門職大学の前期課程を修了	大学等卒	卒業証明書 又は 卒業証書・学位記（学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの）
[2] 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 (P.16～P.18の別表2参照)	① 大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、大学院、専門職大学院、専修学校（備考②） ② 高等専門学校の専門科目 ③ 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ④ 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書（P.18の書式例2参照） 又は 成績証明書（修得単位が明記されたもの）
[3] 乙種危険物取扱者免状を取得している方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状 及び 実務経験証明書
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ① 第3類（必須） ② 第5類（必須） ③ 第1類又は第6類のどちらか1つ ④ 第2類又は第4類のどちらか1つ	4種類	乙種危険物取扱者免状
[4] 修士・博士の学位を取得している方 (P.16の別表1参照)	修士・博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方（外国の同学位も含む。）	学 位	学位授与証明書等 又は 学位記（学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの）

備考 ① 受験願書A面の「甲種受験資格」欄に上表の「願書資格欄記入略称」を記入してください。

② 上記〔1〕と〔2〕の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

- ・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
- ・専門課程の修業年限が2年以上、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面（P.18の書式例1参照）

③ 〔2〕の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。また、放送大学も同様に算定できます（P.18の書式例2参照）。

④ 〔3〕の「実務経験証明書」は、事業主等の証明です。受験願書B面（裏）の様式を使用してください。

⑤ 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格がある場合があります。詳細はお問い合わせください。

⑥ 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます（コピー可）。

7 乙種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目（ ）内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令（法令）	15問	35問	2時間
② 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）	10問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		

(2) 試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、試験科目の「法令」・「物化」の全部が免除になります。

また、第1類又は第5類の受験者で**火薬類免状を取得している方は申請により**、「物化」及び「性消」の一部が免除になります。免除資格がある方は、受験願書の科目免除欄に記入し、**免状のコピー**を提出してください（一部免除については、免除を受けた問題は点数加算されません）。

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を取得している方	第1類 ） 第6類	法令	全部免除	0問	10問	35分
		物化	全部免除	0問		
		性消		10問		
火薬類免状を取得しており、科目の一部免除を申請する方	第1類 第5類	法令		15問	24問	1時間30分
		物化	一部免除	4問		
		性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状及び火薬類免状を取得しており、科目の免除を申請する方	第1類 第5類	法令	全部免除	0問	5問	35分
		物化	全部免除	0問		
		性消	一部免除	5問		

備考 ① 火薬類免状とは、次の免状を意味します。

- ◇ 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）
- ◇ 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

- ② **乙種危険物取扱者免状を取得している方**（危険物取扱者免状・火薬類免状の両方を取得している方を含む）が**複数（2種類）受験する場合の試験時間は1時間10分、複数（3種類）受験する場合の試験時間は1時間45分**です。

8 丙種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目（ ）内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令（法令）	10問	25問	1時間15分
② 燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消）	5問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		

(2) 試験科目の免除

免除資格者に該当し、**免除を希望される方は、次の2種類の証明書類を提出**してください。

- ① 消防団員歴を証明する書類の原本（消防団長等が証明するもの）
- ② 消防学校の教育修了証の写し（消防学校長が証明するもの）

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	法令		10問	20問	1時間00分
	燃消	全部免除	0問		
	性消		10問		

9 複数受験

既に他の乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方（危険物取扱者免状と火薬類免状の両方を取得している方を含む）は、**3種類まで**の試験を同時に受験することができます。受験する試験の種類ごとに受験願書を作成し、試験手数料をお支払いください。この場合、試験手数料を一括して払い込みできますので、どちらかの受験願書に振替払込受付証明書を貼付し、**同一封筒で申請**してください。

複数受験は書面申請のみで、電子申請はできません。

10 試験手数料

試験手数料（消費税非課税）は下表のとおりです。払込み方法は書面申請と電子申請で異なります。

なお、**一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。**

令和6年5月1日に試験手数料が改定されます。

○令和6年4月30日までに申請する試験
（試験日 6/1～6/5）

甲種	乙種	丙種
6,600円	4,600円	3,700円

○令和6年5月1日以降に申請する試験
（試験日 7/29以後の全て）

甲種	乙種	丙種
7,200円	5,300円	4,200円

11 書面申請の方法

(1) 受験願書及び払込取扱票の入手方法

入手方法は下表のとおりです。なお、**受験願書及び払込取扱票は全国共通**です。

入手方法	備 考
直接取りに行く	消防試験研究センター滋賀県支部、滋賀県防災危機管理局、県内各消防本部(局)・消防署、南部・甲賀・東近江・湖東・湖北・高島各合同庁舎(総務事務厚生課)
郵送で取り寄せる	事前に請求方法をご確認のうえ、下記の請求先まで郵送で請求してください。なお、郵送にかかる費用(切手代)は請求者の負担になります。 【請求方法の確認要領】 滋賀県支部ホームページ(一般財団法人消防試験研究センターホームページ内の「滋賀」をクリックしてください)に掲載されている「試験案内・願書等の入手方法」を確認する。 【請求先】 一般財団法人 消防試験研究センター滋賀県支部 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21(4階)

(2) 申請に必要な書類

書面申請で提出する書類は下表のとおりです。

提出書類	留 意 点	
① 受験願書	受験する種類(1種類につき1部)ごとに作成してください。乙種の複数受験を申請する場合は一緒に提出してください。(P.7～P.9の記載例参照)	
② 振替払込受付証明書(お客さま用) ※郵便局窓口で押印される日附印があるもの	当センター指定の「振替払込受付証明書(お客さま用) 受験願書添付用 」を受験願書B面(表)の指定の欄にのり付けしてください。(P.8参照)	
③ 危険物取扱者免状のコピー	該 当 者 の み	
④ 甲種受験資格を証明する書類		既に危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、必ず受験願書B面(裏)の指定の欄にのり付けしてください。(P.9参照)
⑤ 火薬類免状のコピー		甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の提出が必要です。(P.3参照)
⑥ 消防団員歴を証明する書類の原本及び消防学校の教育修了証の写し		火薬類の免状を取得している方で、乙種第1類又は第5類の試験科目の一部免除を受ける方は、証明する免状のコピーの提出が必要です。(P.4参照)
	丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の提出が必要です。(P.4参照)	

(3) 試験手数料の払込み方法（書面申請の場合）

ア 受験願書に同封の「払込取扱票」の金額欄に、受験する試験の種類に応じた試験手数料をご記入のうえ、郵便局又はゆうちょ銀行の窓口でお支払いください（払込取扱票の「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書添付用**」に日附印が押印されていないと受験申請できませんので、ATM機では払込まないでください。また、滋賀県支部窓口での払込みはできません）。

なお、払込手数料は申請者の負担となります。また、一旦払込みされた試験手数料はお返してできません。

イ 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書添付用**」を受験願書B面（表）の指定の欄に貼り付けてください（本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」が貼り付けられている場合は、改めて「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書添付用**」を提出してもらいますので、ご注意ください）。

【払込取扱票】（必ず当センター指定の払込取扱票を使用してください。）

The diagram shows a 'Payment Slip' (払込取扱票) form with several callouts:

- Callout 1 (Top Right):** 払込金額を記入してください。 ※ 金額の訂正は無効ですので、新しい振込用紙をお使いください。
- Callout 2 (Bottom Right):** 郵便局・ゆうちょ銀行の窓口で払い込み、受付証明書に日附印の押印をうけてください。 ※ 日附印がないものは無効
- Callout 3 (Bottom Left):** この部分では受験申請できません。受験者本人控えになりますので、大切に保管してください。
- Callout 4 (Bottom Center):** この赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面（表）に貼り付けてください。コピー不可

The form itself contains the following information:

- 票種: 振替払込請求書兼受領証
- 口座番号: 00170-3
- 加入者名: 一般財団法人 消防試験研究センター
- 金額: 〃〃〃〃
- 依頼人: 消防太郎 (電話: 077-525-2977)
- 日附印: 6.10.1
- 振替払込受付証明書 (お客さま用) 欄: 〃〃〃〃, 一般財団法人 消防試験研究センター, 00170-3-136220, 滋賀県大津市F政決 2-1, 消防太郎, 077-525-2977

(4) 受験願書等の提出方法

受験願書は滋賀県支部へ持参又は郵送（簡易書留郵便。なお、簡易書留郵便の受領証は受験票が届くまで保管してください）で提出してください。なお、郵送する場合は受付締切日の消印有効です（受理された受験申請書類はお返してきません）。

受付時間	所在地
9時00分～17時00分 (土日祝日、年末年始を除く。)	一般財団法人 消防試験研究センター滋賀県支部 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21（4階）

(5) その他

ア 受付期間外に提出された受験願書及び記載事項等に不備のある受験願書は受理できません。この場合、提出された受験申請書類を返却いたします（返却費用は本人負担になります。）。

イ 「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書添付用**」を紛失、汚損等により受験願書に貼り付けられない場合、当センターでは責任を負えませんので、くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。紛失、汚損等した場合は、再度払込みのうえ、新たな「振替払込受付証明書（お客さま用）**受験願書添付用**」を受験願書に貼り付けてください。

受験願書A面（1枚目）の記入例

注意事項

- 1 黒色のボールペンで、左詰めで書いてください。
- 2 複写式ですので2枚重ねて、かい書で丁寧、正確に記入してください。
- 3 書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。
- 4 **住所は受験票の送付先**を記入してください。
- 5 受験願書は試験の種類ごとに作成してください。

左詰めで記入してください。外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入してください。

滋賀県支部に受験を申請する方は、『滋賀』と記入してください。

危険物取扱者試験受験願書（全国共通）

濁点、半濁点は1マスとってください。

危

マスが不足する場合は、郵便（受験票）が届く程度に適宜省略してください。番地は2段目に、アパート名等は三段目に記入してください。

試験日を記入してください。

試験種類を記入してください。

『大津市』と記入してください。

甲種受験者資格は「願書資格欄の記入略称」（P.3、6、(2)参照）を記入してください。

火薬類免状を取得している方で「受ける」に○を付けた場合は、火薬類免状のコピーを受験願書B面（裏）の「各種証明書等貼付欄」にのり付けてください（乙種第1、5類の受験者のみ）。

複数受験する方は、それぞれの受験願書に他の種類を記入してください（同時に複数の試験を受験する方のみ該当）。

危険物取扱者免状の有無について、○を付けてください。

危険物取扱者免状を取得している方はすべて記入してください。

申請日 令和〇〇年△△月××日

申請者氏名 ショウボウ タロウ

姓 消防 名 太郎

生年月日 大 昭 〇〇 年 △△ 月 ×× 日 性別 男 籍貫 滋賀

電話番号 520-0806 必須記入してください 自宅電話番号又は携帯電話番号 077-525-2977

住所 滋賀県大津市打出浜 消防石油株式会社

2-1 107 521 7904

コーポ・滋賀402号室 内線 1234

試験日 令和〇〇年△△月××日

試験種類 甲種 第5類

受験地 大津市

受験資格欄

危険物取扱者免状の有無について記入してください

免状コード	免状交付年月日	交付番号	備考	コード
甲				
乙1				
乙2				
乙3				
乙4				
丙	4	〇〇年△△月××日	00002	滋賀 25
丙	4	〇〇年△△月××日	00003	滋賀 25

メールアドレス(任意) shoubo-shiken@ab.ne.jp

他の都道府県での受験申請状況

受験する都道府県に1つだけ○を記入してください

- 1 高知県
- 2 山口県
- 3 徳島県
- 4 香川県
- 5 愛媛県
- 6 高松県
- 7 岡山県
- 8 広島県
- 9 山口県
- 10 福岡県
- 11 佐賀県
- 12 熊本県
- 13 大分県
- 14 鹿児島県
- 15 沖縄県
- 16 その他

3ヶ月以内に他の都道府県で受験した場合は記入してください。

主となるものに○を付けてください。

既得免状のある方は、免状番号（免状写真下の番号）を必ず記入してください。

メールアドレスをお持ちの方は記入してください（任意、携帯電話アドレス可）。
 なお、迷惑メール対策等の設定をしている方は、滋賀県支部からのメールが届くよう、ドメイン指定受信等の設定を行ってください（ドメイン名 shoubo-shiken.or.jp）。

受験願書B面（裏）の記入例

注意事項

- 1 各種証明書を提出される方は、「各種証明書等貼付欄」の部分にのり付けしてください。
- 2 証明書は原本を、免状や学位記等はコピーを貼付してください。
- 3 危険物取扱者免状のコピーは、下の「既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄」にのり付けしてください。受験資格・科目免除の有無に関係なく、所持している方は貼り付けてください。

各種証明書等貼付欄
 この部分にのりづけしてください。
 なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

都道府県等コード表

北海道01	福島07	東京13	山梨19	滋賀25	鳥取31	香川37	熊本43
青森02	茨城08	神奈川14	長野20	京都26	島根32	愛媛38	大分44
岩手03	栃木09	新潟15	岐阜21	大阪27	岡山33	高知39	宮崎45
宮城04	群馬10	富山16	静岡22	兵庫28	広島34	福岡40	鹿児島46
秋田05	埼玉11	石川17	愛知23	奈良29	山口35	佐賀41	沖縄47
山形06	千葉12	福井18	三重24	和歌山30	徳島36	長崎42	外国籍99

各種証明書をこの部分にのり付けしてください。

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名	消防太郎		〇〇年〇〇月〇〇日生
取扱った危険物	第△類	品名	XXXX
取扱った期間	H9年4月1日から H13年4月3日まで (4年0月)		
取扱い等の区分	-製造所 -貯蔵所 -取扱い		
上記のとおり照会することを証明します。			
証明年月日	〇〇年〇〇月〇〇日		
事業所名	消防石油(株)		
証明者	代表取締役社長	印	
氏名	消防次郎		印
電話	〇〇〇-△△△-XXXX		

甲種危険物取扱者試験を受験する方は、各種証明書類（必要事項が記入されており、押印されているもの。）を貼付して下さい（消防法第13条の3第4項第1号及び第2号）。

事業所（会社等）の印

証明者の役職印又は印

※両方必要

危険物取扱者講習の状況		
修了年月日	講習実施機関	総印

危険物取扱者免状			
氏名	消防太郎		
生年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	年齢	〇〇歳
種別	交付年月日	交付番号	交付印
甲種			
乙種1類			
乙種2類			
乙種3類			
乙種4類			
乙種5類	H〇〇AA-XX	00007	置買
乙種6類			
可換			
写真の裏面又は 〇〇〇〇年 〇月〇日まで 1124 1234 5678 印			

危険物取扱者免状を取得している方はコピーを貼ってください。

9

12 電子申請の方法

(1) 申請方法

インターネットで受験申請する場合は、下表の内容を確認し、一般財団法人消防試験研究センターホームページから申請してください。なお、**複数受験**を申請する方は必ず**書面**で申請してください。

種類	内 容	電子申請の可否	備 考
甲 種	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ① 第3類(必須) ② 第5類(必須) ③ 第1類又は第6類のどちらか1つ ④ 第2類又は第4類のどちらか1つ	○	※ 電子申請するにあたっての主な留意事項は、次のとおりです。 ① パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、受験票(PDF)を自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること ② 携帯電話やフリーメールアドレスは迷惑メール対策等により、当センターからのメールを受信できないことがあること(受験票のダウンロードにメールは不要) ③ 既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと ④ 乙種免状を取得している方で乙種試験を受験する方は、自動的に試験科目の一部が免除になること なお、詳しくは一般財団法人消防試験研究センターホームページの「電子申請に関するQ&A」を確認してください。
	上記以外の受験資格者(P.3参照)	×	
乙 種	第1類又は第5類を受験する方で、火薬類免状による科目免除を希望する方	×	
	上記以外の方	○	
丙 種	5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方で、証明書による科目免除を希望する方	×	
	上記以外の方	○	
複数受験	既に乙種危険物取扱者免状を取得している方で、同一試験時間帯に乙種の試験を2種類または3種類受験する方	×	
再受験	過去3年以内に書面申請又は電子申請し、受理された経過がある方で、同じ試験種類を再度受験する方(受験地は問いません)	○	① 同一試験日に1種類のみ電子申請できます。 ② 入力時に前回の受験票(控)又は試験結果通知書が必要です。(試験日、受験番号、資格判定コードの入力要) ③ 前回の試験日の翌日から申請できます。 ④ 試験科目の免除の内容は前回の試験と同じになります(試験科目の免除の内容は変更できません。)。

備考 ① 受験申請の受付時間は、受付開始日の9時00分から締切日の17時00分までとなります(24時間対応)。
 ② 危険物取扱者免状を取得していることによる甲種受験資格、乙種科目免除資格のある方でも、免状番号(免状の写真下に記載されている12桁の番号)のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面申請してください(電子申請には、免状番号の入力が必要なため)。

(2) 試験手数料の払込み方法(電子申請の場合)

電子申請による払込方法は、次の3種類から選択できます。払込手数料は230円(消費税込み)。

決済方法	決済内容
ペイジー(Pay-easy)	情報リンク方式 オンライン方式
コンビニエンスストア決済	セブン-イレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート
クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース

電子申請に関するお問い合わせ先

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室

専用電話(全国共通) **0570-07-1000** (有料)

受付時間 9時00分～17時00分(土日祝日、年末年始を除く)

一般財団法人消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>



13 受験票及び写真について

- (1) 受験票に記載されている試験日、集合時刻、試験開始時刻、試験会場を必ずご確認ください。
- (2) 受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

受験票の送付（印刷）	書面申請	試験日の10日前に郵送します。 受験票が届かない場合(複数受験者は2通または3通届きます)、又は受験票を紛失した場合は、試験日の前日（9時00分～17時00分（土日祝日、年末年始を除く））までに 滋賀県支部（077-525-2977） へ連絡してください。
	電子申請	試験日の10日前に受験票をダウンロードできる旨のメールを送信します。受験申込みされた画面と同じ画面からダウンロードできますので、 受験者本人が受験票を印刷 してください。受験票をダウンロードする際、「電子申請受付番号」が不明な場合には、「電子申請状況確認」画面で確認してください（ 当センターからは郵送しません ）。 メールが届かない場合 でも受験票のダウンロードは可能です。 「電子申請状況確認」画面の「受験票ダウンロードメール」の送信状況を確認して、印刷してください。なお、それ以外のお問い合わせについては電子申請室（0570-07-1000（9時00分～17時00分（土日祝日、年末年始を除く）））へ連絡してください。

【書面申請者用の受験票】（試験日の10日前に郵送します）

例① 通常の受験票（試験科目の免除を受けずに乙種第4類を受験する場合の例）

危険物取扱者試験 受験票（控）	
受験番号	E1-0001 試験の種類 乙種第4類
カナ氏名	ショウボク タロウ
氏名	消防 太郎
試験日時	令和〇〇年△△月××日（1/2） 09時30分集合 10時00分試験開始
試験会場	コラボしが21 大津市打出浜2-1（3F）
(試験室)	〇〇〇室
免除科目	免除科目なし 資格判定コード 01
返券状況	

※ 本欄の内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票が印刷された後、印刷内容が正しく印刷されたかご確認ください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要なため、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票	
写真 縦4.5cm×横3.5cm	
写真の裏面に氏名・受験番号及び撮影年月日を記載し、9ヶ月以内に撮影したものを（印刷、裏書き、裏面上三分線） シームキのりで行ってください。	
受験番号	E1-0001 試験の種類 乙種第4類
カナ氏名	ショウボク タロウ
氏名	消防 太郎
試験日時	令和〇〇年△△月××日（1/2） 09時30分集合 10時00分試験開始
試験会場	コラボしが21 大津市打出浜2-1（3F）
(試験室)	〇〇〇室
免除科目	免除科目なし 資格判定コード 01
返券状況	
1314261206032E103371 免なし 001-06-0001 00164 試験当日、この受験票は回収します。	

必ず写真をのり付けして持参してください。なお、のりがはみ出さないようにご注意ください。
※ セロハンテープ使用不可

住民票（既得免状のある方は既得免状）の氏名を記入してください。

例② 2種類または3種類の試験を同時に受験する場合の受験票（類ごとに受験票が作成されます）

危険物取扱者試験 受験票（控）	
複数受験者座席番号(1234)	
受験番号	R1-0001 試験の種類 乙種第1類
カナ氏名	ショウボク タロウ
氏名	消防 太郎
試験日時	令和〇〇年△△月××日（2/2） 09時30分集合 10時00分試験開始
試験会場	コラボしが21 大津市打出浜2-1（3F）
(試験室)	〇〇〇室
免除科目	免除科目なし 資格判定コード 01
返券状況	

※ 本欄の内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票が印刷された後、印刷内容が正しく印刷されたかご確認ください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要なため、大切に保管してください。

危険物取扱者試験 受験票	
写真 縦4.5cm×横3.5cm	
写真の裏面に氏名・受験番号及び撮影年月日を記載し、9ヶ月以内に撮影したものを（印刷、裏書き、裏面上三分線） シームキのりで行ってください。	
複数受験者座席番号(1234)	
受験番号	E1-0001 試験の種類 乙種第1類
カナ氏名	ショウボク タロウ
氏名	消防 太郎
試験日時	令和〇〇年△△月××日（2/2） 09時30分集合 10時00分試験開始
試験会場	コラボしが21 大津市打出浜2-1（3F）
(試験室)	〇〇〇室
免除科目	免除科目なし 資格判定コード 01
返券状況	
1314261206032E103371 免なし 001-06-0001 00164 試験当日、この受験票は回収します。	

複数受験者の方は、こちらに座席番号が印字されます。

【電子申請者用の受験票】

(試験日の10日前に受験票をダウンロードできる旨のメールを送信します)

注意事項

- 1 次の場合は受験することができません。
 - (1) 受験票がない場合
 - (2) 受験票に写真を貼っていない場合
 - (3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 3 受験票、鉛筆（0.5mm以上）、消しゴムを持参してください。
- 4 試験会場への参加の無い行為は禁止されています。
- 5 不正行為及び落員の行為に該当しない場合は退場を命じ、失格とします。
- 6 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いします。
- 7 電験による自害の恐れがある場合は、中止されます。
- 8 試験会場での特定業務による試験結果通知の無料サービス又は当センター一切関係ありませんので、注意してください。
- 9 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに緊急情報又は変更のお知らせとして掲示します。

例：急遽中止の場合は、試験開始時刻の2週間前までに掲示します。
- 10 試験会場は全て無断です。
- 11 席、パイプ、自転車等の持ち込みはご遠慮ください。
- 12 合格後の免状交付申請書類は試験科目にお知らせします。

一般財団法人 消防試験研究センター 運営課支所
〒820-0908 Tel 077-629-2917
運営課大津市打出浜2-1 コラボしが21(4F)

危険物取扱者試験 受験票

写真

縦4.5cm×横3.5cm

写真の裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記載。撮影後6ヶ月以内に変更したもの（顔貌、髪色、背景上三分身像）

しっかりとのり付けて下さい。

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
氏名	ショウゴウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験	令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2)		
日時	09時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	コラボしが21 大津市打出浜2-1 (3F)		
(試験室)	〇〇〇室		
受験科目	危険物Jなし	資格判定	01
住所	〒〇〇〇〇〇〇 〇〇市〇〇区〇〇〇		
電話番号	1114351111361E300000 免なし 001-06-0001 60427		

試験当日、この受験票は回収します。

危険物取扱者試験 受験票 (控)

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
氏名	ショウゴウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験	令和〇〇年〇〇月〇〇日(1/2)		
日時	09時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	コラボしが21 大津市打出浜2-1 (3F)		
(試験室)	〇〇〇室		
受験科目	危険物Jなし	資格判定	01
住所	〒〇〇〇〇〇〇 〇〇市〇〇区〇〇〇		
電話番号	1114351111361E300000 免なし 001-06-0001 60427		

※ 試験科目の免除を受けずに乙種第4類を受験する場合の受験票例

山折りして、裏面をのり付けてください。

必ず写真をのり付けて持参してください。なお、のりがはみ出さないようにご注意ください。 ※ セロハンテープ使用不可

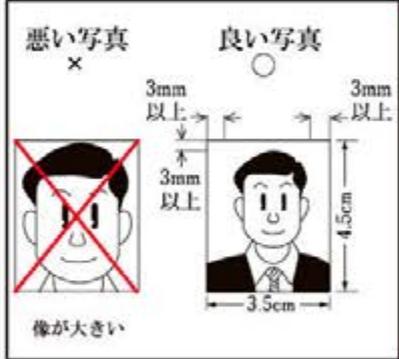
住民票（危険物取扱者免状を取得している方は免状記載）の氏名を記入してください。

切り取ってください。

※ ご自身でA4の用紙に印刷してください。当センターからは郵送しません。なお、印刷する際に拡大・縮小して印刷しないでください。

【受験票にのり付けする写真】 (免状の写真に使用します)

受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に必要となりますので、**サイズに適合した写真**をそろないようにしっかりと受験票にのり付けしてください（**セロハンテープ使用不可**・のりがはみ出さないように要注意）。また、下記の【不適切写真例】のほか、免状用として不適切な写真である場合は、免状作成時に**写真の再提出を求める場合があります**。



- 【写真の条件】**
- 縦4.5cm×横3.5cmの大きさで、ふちがないもの（左図参照）
 - 受験日前6ヶ月以内に撮影された鮮明なもの（カラー・白黒のどちらも可）
 - 無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く）、無背景、申請者本人のみが撮影され、正面上三分身像のもの
 - 背景と髪の色が同系色でなく、影がないもの
 - 裏面に撮影年月日、氏名、年齢が記載されているもの（写真に字が浮き上がらない程度の筆圧で記載すること）
 - デジタルカメラで撮影されたものは、写真専用紙で印刷した鮮明なものとしてください

- 【不適切写真例】**
- ◎ 表面にキズのある写真
 - ◎ イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
 - ◎ 写真のコピー
 - ◎ 普通紙への印刷
 - ◎ 画像処理（加工修正）を施したもの
 - ◎ メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、髪が目にかかっている写真等

14 試験当日の注意事項

(1) 持ち物

ア 受験票（縦4.5cm × 横3.5cmの写真のりをり付けしたもの）

※ 複数受験者は類ごとに2通または3通必要です。

イ 鉛筆又はシャープペンシル（いずれもHB又はB）

ウ プラスチック消しゴム

(2) 試験会場と試験時間

受験票に記載されている試験日、集合時刻、試験開始時刻、試験会場等を必ずご確認ください。集合時刻（試験開始30分前）までに着席してください。試験開始前に受験上の留意事項等を説明します。

(3) 受験時の注意事項

ア 次の場合は受験できません。

① 受験票がない場合

② 受験票に貼付する写真をお持ちでない場合（試験会場は証明写真機はありません）

③ 本人と確認できない写真を貼っている場合

イ 鉛筆又はシャープペンシル以外の筆記具（ボールペン等）を使用して解答カードにマークした場合には、機械が読み取れず、0点となることがありますので、絶対に使用しないでください。

ウ 試験当日は、受験票の写真と本人の確認照合を行います。必要に応じて、本人確認のため係員から写真付きの身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いすることがあります。

エ 参考書、法令集等、電卓、定規類や、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の通信機器を試験中に使用すると不正行為となります。

オ カンニング等により不正行為とみなされた場合、試験監督員の指示に従わない場合は、受験は直ちに中止・退室となり、試験は失格となります。

カ 試験問題集及び解答カードを持ち帰ることができません。

キ 試験室内では、スマートフォン等の通信機器は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。

(4) 感染症対策として、次のことをお願いします。（下記対策は感染状況により、変更する場合があります。）

ア 咳エチケットや手洗いの励行をお願いします。

イ 試験会場においては、必要に応じてマスクの着用をお願いします。

ウ 試験会場やロビーでの会話はご遠慮ください。

(5) その他

ア 台風その他の事故等により、会場や日程の変更等の緊急のお知らせがある場合は、滋賀県支部ホームページ（一般財団法人消防試験研究センターホームページ内の「滋賀」をクリックしてください）に掲示します。

イ 試験当日のお問い合わせは、試験事務局（コラボしが21 4階 消防試験研究センター滋賀県支部事務所）へお越しくください。

15 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験はいずれも、試験科目ごとの正答がそれぞれ60%以上必要です（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く）。

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で、火薬類免状による試験科目の一部免除を受けた場合は、免除されていない問題数で上記の基準を満たした方が合格となります。

【例示】（性消の場合）

	各科目	試験結果
甲種受験者の場合（すべて免除科目なし）	20問	正答12問で正答率60%達成
免除科目なしの乙種受験者と乙種既得免状あり受験者の場合	10問	正答6問で正答率60%達成
火薬類免状による試験科目の一部免除を受ける場合	5問	正答3問で正答率60%達成

16 合格発表

試験結果は下表の3通りの方法で発表します。

※試験内容、解答、試験の合否及び採点結果等に関するお問い合わせには、一切応じられません。

※試験会場外での業者による試験結果通知の有料サービス等は当センターとは一切関係ありません。

発表方法	備考
滋賀県支部窓口での掲示	合格発表日の午前9時に合格者の受験番号を掲示します。
当センターホームページへの掲載	合格発表日の正午に合格者の受験番号を掲載します。
結果通知書の郵送	合格発表日に全受験者に郵送します。欠席者には送付しません。

17 合格後の免状交付申請の手続き

(1) 免状の交付申請と交付について

合格した場合は試験結果通知書及び免状交付申請書が後日郵送されます。

合格者は、指定された日（免状交付申請書に記載）までに下記の①～④を提出してください。

※郵送または持参してください。郵送の場合は、簡易書留郵便で送付してください。

※免状の交付には1種類ごとに免状交付申請手数料がかかります。

※免状の氏名に旧姓を併記することが可能になりました。希望の場合は、事前に滋賀県支部にお問い合わせください。

提出書類	留意点
①結果通知書・免状交付申請書	<ul style="list-style-type: none"> 免状交付申請書の記載事項に誤りがないか確認し、申請書氏名（合格者本人）と連絡先電話番号を記入してください。 誤りのある場合は、赤字でその箇所を訂正してください。
②滋賀県収入証紙	<ul style="list-style-type: none"> 免状交付申請書裏面の所定の貼付欄に貼ってください。 滋賀県収入証紙は滋賀県内の滋賀銀行、県庁、県の各合同庁舎内会計管理局窓口、平和堂一部店舗（アル・プラザ等）でご購入ください。 県外の方は、証紙代金と申請に必要な書類を、現金書留で滋賀県支部へ郵送してください。
③現在持っている危険物取扱者免状	<ul style="list-style-type: none"> 現在持っている危険物取扱者免状を提出してください。 免状を紛失された方、免状に記載されている本籍や氏名に変更のある方は、再交付または書換の手続きを事前にすませてください。 タンクローリーに乗車するために免状を常時携帯しなければならない方は、免状のコピーに「タンクローリー乗車」と記載して提出してください。現在お持ちの免状は、新しい免状の交付時に返却してください。
④免状返信用封筒	<ul style="list-style-type: none"> 封筒の表面に、申請者の住所と氏名を記入し、434円分（簡易書留郵送料 2024年4月1日現在）を貼ってください。 ※2024年10月に郵便料金が改訂される予定です。9月20日以後に免状交付申請を提出する方は、新料金分の切手を貼ってください。 封筒の裏面に、受験番号を記入してください。 封筒のサイズは定型封筒をお使いください。（長さ14～23.5cmで、幅9～12cmのもの） ※会社・団体等で一括して申請される場合も、返信用封筒は必ず個人ごとに提出してください。（一括の免状送付はできません）

(2) 免状交付後について

ア 免状の写真は、交付日から10年ごとに書換えが必要です。書換期限の過ぎた免状をお持ちの方は、書換えの手続きをしてください。

イ 免状の記載事項（本籍、氏名）に変更があった場合も、書換えが必要です。

ウ 免状を亡失、滅失、汚損した方は、速やかに再交付の手続きをしてください。

18 その他の注意事項

- (1) 書面申請は受付締切日以降、電子申請は申請の受付完了以降は、「試験日」・「試験の種類」等、申請した内容の変更及び取消しはできません。
- (2) 試験会場の収容人員を超えた場合は、受付期間中でも受付を締め切ることや、出願後に試験日や試験会場を変更する可能性がありますのでご了承ください。
- (3) 気象災害が懸念される試験の延期等の緊急情報は、ホームページに掲載します。必ず、当センター滋賀県支部のホームページをご確認ください。情勢変化があれば、ホームページでお伝えします。
- (4) 甲種受験資格を証明する成績証明書や単位修得証明書は、受験願書受付期間前でも確認します。
- (5) 持病や身体の障害等により、座席の配慮等を希望される方は、受験の申し込み時に、消防試験研究センター滋賀県支部までご連絡ください。
- (6) 当センターは試験実施機関であり、受験準備のための講習や参考書等の販売は一切行っていません。
- (7) 全国の試験日程は、消防試験研究センターホームページ（一般財団法人消防試験研究センターホームページ内の「試験日程 全国一覧」をクリックしてください。）をご確認ください。
- (8) 「振替払込受付証明書（お客さま用）受験願書添付用」を紛失、汚損等により受験願書に添付できない場合、当センターでは責任を負えませんので、紛失、汚損等しないようにしてください。紛失、汚損等した場合は、再度振込みの上、新たな「振替払込受付証明書（お客さま用）受験願書添付用」を受験願書に貼り付けてください。

なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書（お客さま用）受験願書添付用」を発見し提出したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

19 会場での感染症拡大防止対策について

消防試験研究センター滋賀県支部では、次のとおり、感染症拡大防止対策を行ったうえで、危険物取扱者試験を実施しています。なお、下記対策は感染状況により変更する場合があります、変更内容はホームページに掲載します。

- (1) 試験会場では、受験者の方に必要に応じてマスクの着用をお願いする場合があります。
- (2) 試験中、必要に応じて会場の換気をします。
- (3) 試験会場やロビーでの会話は、お控えください。
- (4) 手洗い、手指消毒、咳エチケット等基本的感染対策をお願いします。

20 個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

- (1) 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

ア 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名・学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

イ 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

- (2) 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

別表1

化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 2 次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科 厚生薬学科 高分子学科 高分子工学科 高分子材料工学科	セ	製造業学科 生体機能応用工学科 生体物質工学科 生体分子工学科 生物応用工学科 生物機能工学科 生物工学科 生物資源科学科 生物資源利用学科 生物生産科学科 生物分子科学科 生物薬学科 精密素材工学科 精密物質学科 生命理学科 製薬学科 繊維工学科 繊維高分子工学科	フ	物質生物科学科 物質生物工学科 物質生命工学科 物質生命システム工学科 物質分子科学科 物質分子学科 物質理工学科 プロセス工学科 分子工学科 分子システム工学科 分子生物学科 分子生命科学科 分子素材工学科
イ	医療薬学科						
工	衛生薬学科						
オ	応用原子核工学科 応用生物科学科 応用生物工学科 応用生命科学科 応用生命工学科 応用微生物工学科	サ	材料開発工学科 材料科学科 材料科学工学科 材料加工工学科 材料学科 材料機能工学科 材料工学科 材料物性学科 材料物性工学科 材料プロセス工学科				
カ	環境生命科学科 環境物質工学科 環境マテリアル学科						
キ	基礎理学科 機能高分子学科 機能高分子工学科 機能材料工学科 機能物質科学科 機能分子工学科 金属加工工学科 金属学科 金属工学科 金属材料科学科 金属材料工学科	シ	色染工芸学科 資源工学科 資源素材工学科 システム量子工学科 食品科学科 食品学科 食品工学科 食品工業科学科 食料科学科 森林資源科学科	ソ	総合薬学科 総合薬品科学科 素材工学科	マ	マテリアル科学科 マテリアル工学科
				ト	塗装科	△	無機材料工学科
				ハ	醗酵工学科 醗酵生産学科	ヤ	冶金学科 冶金工学科 薬科学科 薬学科 薬剂学科 薬品科学科
				フ	物質科学科 物質科学工学科 物質工学科	ユ	有機材料工学科
ケ	原子工学科 原子力科 原子力工学科 原子炉工学科	セ	製剤学科 製糸学科			ヨ	窯業工学科
						リ	林産学科 林産工学科

別表2

化学の授業科目の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 進化学等)
- 2 次の表に示す授業科目

化学の授業科目の名称							
ア	アモルファス物性工学 安全管理学 安全工学 安全防災工学	エ	エレクトロニクス材料工学	カ	化工熱力学 化工物理学 化工流体工学 化石エネルギー 火薬学 ガラス工学 ガラス材料 ガラス状態論 ガラス物性 環境汚染物質分析学 環境物質工学 感光物性論 岩石学	カ	官能基変換論
		オ	応化・プロセス工学			キ	機器分析 機能高分子学 機能性高分子材料学 機能性材料工学 機能性触媒工学 機能性有機材料 機能セラミック論 凝固論及び結晶生成 金相学 金属学 金属加工学 金属工学
イ	移動現象論 移動速度論 医薬品安全性学 医薬分子設計学 医用高分子機能学	カ	回折結晶学 界面工学 界面制御学 界面電子工学 界面物性 科学史 核燃料工学 核燃料サイクル特論 核融合概論 核融合工学概論 化工熱工学				
工	衛生工学 衛生薬学 栄養学 エレクトロセラミックス						

化学の授業科目の名称

キ	金属材料学 金属材料工学 金属製錬学 金属組織学 金属の相変態 金属表面処理 金属物性	サ	細胞培養学 材料解析 材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理学 材料プロセス設計 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元 産業廃水処理	セ	生体触媒学 生体光反応学 生体分子工学 生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物学 生物資源科学 生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成特論 製薬学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミックス概論 セラミックス材料工学 セラミックス電子材料 セラミックプロセス セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論	テ	定性分析 定量分析 電解製錬工学 電解反応 電気材料学 電気電子材料科学 電気電子材料学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学
ク	計算溶液特論 結晶回折 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料					ト	同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミックス 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学
コ	高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物学 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学	シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論			ニ	ニューセラミック学
		ス	水質学			ネ	燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学
		セ	製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学	ソ	相平衡論 相変態論 素材工学	ノ	農業学
				タ	耐火物概論 耐熱材料特論 多結晶材料工学 単位操作 単位反応学 単結晶材料工学 蛋白質工学	ハ	バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 バルブ学 バルブ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論
				チ	超高温材料 調剤学	ヒ	非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学
				テ	鉄鋼材料学 鉄鋼表面処理 鉄冶金		

化学の授業科目の名称							
ヒ	非鉄材料学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析 肥料学	フ	分光分析 分散系物性学 分子遺伝学 分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学	ミ	水処理実験 水の分子工学特論	コ	有機機能性材料 有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
				ム	無機材質学 無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学		
フ	ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物工学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミクス プロセス熱力学	ハ	平衡論 平衡・反応論	メ	免疫薬剤学	ク	窯業工学 窯炉工学
				モ	木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学		
		ホ	放射線計測学 放射線物性計測学	ヤ	冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学	リ	粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学
		マ	膜機能工学 マテリアル工学	ユ	有機機器分析		
		ミ	水処理工学				

書式例1 専修学校用受験資格証明書

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

年 月 日 入学 科 コース
年 月 日 修了

氏名
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 年 月 日 号	
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
年 月 日
専門学校 学校長 氏名 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例2 単位修得証明書

単位修得証明書

年 月 日 入学 部 科
年 月 日 修了

氏名
年 月 日 生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
年 月 日
大学 学長 氏名 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

試験会場案内

コラボしが21周辺図

■ 交通のご案内

- JR「大津」駅より徒歩20分
- JR「膳所」駅より徒歩15分
- 京阪電鉄「石場」駅より徒歩3分

■ お車でのお来場について

- 試験日は、コラボしが21の駐車場は使用できません。
- 周辺の有料駐車場をご利用ください。
- 名神「大津」ICより車で5分。



お問合せ先

■ 試験に関すること

一般財団法人 消防試験研究センター滋賀県支部
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21 (4階)
TEL 077-525-2977 FAX 077-521-7904
受付時間：9時00分～17時00分 (土日祝日、年末年始を除く)

■ 電子申請に関すること

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室
専用TEL：0570-07-1000 (有料)
専用電話受付時間：9時00分～17時00分 (土日祝日、年末年始を除く)
願書申請受付時間：受付開始日の9時00分から締切日の17時00分まで (24時間対応)
※電子申請 (インターネットからの受験申請) については、当センターのホームページに詳細な利用方法や、Q&Aが掲載されています。

一般財団法人 消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

